# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scamming Operations and is not part of the Official Record

# BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

PAT-NO:

JP401155324A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 01155324 A

TITLE:

SINGLE-LENS REFLEX CAMERA

PUBN-DATE:

June 19, 1989

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

SUDA, YASUO

HIGASHIHARA, MASAKI

ASSIGNEE - INFORMATION:

NAME

COUNTRY

CANON INC

N/A

APPL-NO:

JP62315535

APPL-DATE: December 14, 1987

INT-CL (IPC): G03B003/00, G02B007/11, G03B019/12

US-CL-CURRENT: 396/95, 396/358, 396/FOR.799

#### ABSTRACT:

PURPOSE: To obtain the title single-lens reflex camera with which object

information at an optional position in a photographic picture is obtained by

guiding object light which is passed through a photographic lens to a photoelectric converting element through a half-mirror and detecting focus

information from the signal of this photoelectric converting element.

CONSTITUTION: This camera is equipped with a focus plate 4 for observing the

image formation state of the object light entered through the photographic lens

2, a light reflecting member 5a which is arranged at an optional selected

position in the image formation surface of the focus plate and reflects part of

the light incident on the image formation surface, the photoelectric converting

means which converts the incident subject light reflected by the light

reflecting member photoelectrically to obtain the object information used at

the time of photography, and the half-mirror 3 which guides the subject light

transmitted through the photographic lens to the light reflecting member 5a and

the focus plate side and also guides the reflected light from the light

reflecting member to the photoelectric converting means side. Consequently,

the light reflecting member as an object information detection area is set at

an optional position on the image formation surface of the focus plate to

obtain the object information at the optional position in the photographic picture.

COPYRIGHT: (C) 1989, JPO&Japio

### ⑩ 日本 園 特 許 庁 ( J P )

①特許出願公開

## ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

平1-155324

@Int\_Cl\_4

識別記号

庁内整理番号

❷公開 平成1年(1989)6月19日

G 03 B 3/00 G 02 B 7/11 G 03 B 19/12 A-7403-2H N-7403-2H 7610-2H

審査請求 有 発明の

発明の数 1 (全8頁)

図発明の名称

一眼レフレツクスカメラ

麼

②特 願 昭62-315535

夫

樹

❷出 願 昭62(1987)12月14日

**砂発明者 須田** 

00(1307)12月14日

神奈川県川崎市高津区下野毛770番地 キャノン株式会社

玉川事業所内

砂発 明 者 東 原 正

神奈川県川崎市高津区下野毛770番地

\* キヤノン株式会社

玉川事業所内

⑪出 願 人 キャノン株式会社

19代理人 弁理士中村 :

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

#### 明 胡 書

- 1. 発明の名称 一眼レフレックスカメラ
- 2. 特許請求の範囲

3. 発明の詳細な説明

(発明の利用分野)

本発明は、撮影レンズを通過した被写体光を ハーフミラーを介して光電変換素子へ導き、該光 電変換素子からの信号より無点情報或は測光情 報、いわゆる撮影時に使用される被写体情報の検 出を行う一眼レフレックスカメラに関するもので ある。

#### (発明の背景)

従来より、一定間隔で配置された複数のスリット開口部を備えたスリット部材を結像レンズののでは、 該スリット部材を結像レンズの比較に配置される1 組の受光素・一面で配置される1 組の受光素・一面では、 その後段に配置される1 組の受光素・一面では、 る物体の2 像の位相差を求めて結像レン方の 然点検出装置は特公昭60ー32846号などにより既に知られている。

ところで、この種の装置における制路領域は、 観察視野の面面中央に、即ち結像レンズの光軸上 に限られていた。このため、無点検出すべき物体 を画面中央に位置させて制距動作を行う場合は問 駆ないが、前記物体を画面中央以外に位置させて 該動作を行いたい場合には、前記物体の正確な測 距情報を得ることができず、週切な焦点脚節を行うことができないという欠点があった。この点に鑑み、本願出願人は、観察視野内で側距領域を移動させて所望の位置での焦点検出を可能とする装置を特願昭62-47245号等により提案している。

#### (発明の目的)

本発明の目的は、上述した問題を解決し、撮影 画面内の任意の位置での被写体情報を得ることの できる一眼レフレックスカメラを提供することで

第1 図は本発明の一実施例を示す一眼レフレッ クスカメラの中央断面図である。整図において、 1.はカメラ本体、2は撮影レンズ、3は50%の 光量を透過し、残りの50%を反射する透過特性 を有する可動ミラー(ハーフミラー)、4は光入 射面4aが球面状マット面、光射出面4bがフレ ネルレンズとなっているピント板、5は第2図に 示す機に前記ピント版4の光入射面4aに近接し で配置され、前記光入財面4aに入射する入射光 を100%反射するスリット状の光反射部材 5 & を一体に有する、前紀光入射面4aと同様球面状 <del>マット面</del>をした透明板より成る振動板である。 6 は前記光反射部材 5 a による往復光路内に配置 され、魚点検出光学系の一つとして用いられるコ ンデンサレンズ、7は前記摄動板8を介して光反 射部材5aを矢印A(第2図参照)方向に振動さ せる振動機構、8はペンタブリズム、9は接眼レ ンズ、18は前記扱動板5を介して光反射部材5 aを第2回矢印X、Y方向に移動させる事を可能 とする操作部材(第2図のみ図示)であり、該操 ある.

#### (発明の特徴)

#### (発明の実施例)

以下、本発明を図示の実施例に基づいて詳細に 説明する。

作部材18により画面内における光反射部材5 a の位置を自由に選択することができる。

10は有害光を除去する遮光カバー、11は第3図に示すように2つの第日11点、11bを有する絞り、12は第4図に示すように2つの受光部12点、12bを有する受光素子、13は前記受光素子12を保持する保持部材である。

前記ピント板4の光入射面4aに入射した被写

体光のうち、光反射部材 5 a により反射されなかった被写体光はフレネルレンズを成す光出射面 4 b を選過し、さらにペンタブリズム 8 及び接眼レンズ 9 を経て被写体像の観察に供される。また、前記光反射部材 5 a により反射された被写体光は再びコンデンサレンズ 6 を遵過し、可動ミラー3 を通って受光素子12の各受光部12 a. 12 b へと絞り 11 により導かれ、そしてここで電気信号に変換される。

以上の構成から無点検出に関連する部分を抜き出し、さらに往復光路部分を展開して示したのが第5回であり、図中5 a ~はスリット状の光反射部材5 a の反射面を延長して描いた仮想面、6 ~はコンデンサレンズ6の復路、1 4 は提影レンズ2の入射瞳、1 5 は射出膿である。

被写体光は入射瞳14に入射し、射出瞳15から射出して仮想面5 a 、上に結像する。また、コンデンサレンズ6 (5 ´) の往復及び仮想面5 a ´ は撮影レンズ2 の射出瞳15内に枝り11 の関口11a、11bの像を投影している。この

は受光部12 a に入射することになる。説明の使 電上、ここでは被写体は点光源で、振動板5を介 して光反射部材5 a を矢印 A 方向に振動させた場 合の出力波形を第7図に示してみた。

ピントがあった時には両方の出力とも全く何じ 位相であるが、少しピントが外れると、そのの出出を失うと共に受光部12a.12bの出力が受光部12aの出力が受光部12bの出力よりに進んとする。このとでは、道とでは、道となり、後によって生じる受光部12aと受光部12bのを検出して撮影レンズ2を停止をせよりとよりを検出して撮影とレンズ2を停止をするものである。

以上は測距領域(スリット状の光反射部材 5 a)を振野画面の中央に設定した場合について述べてきたが、光反射部材 5 aのピント板 4 の光入射面 4 a内(画面内)における位置を第 8 図乃至第 1 0 図に示すように振動板 5 を介して操作部材

ここで、第7回を用いて側距原理を簡単に説明する。 振影レンズ2の結像面近傍にスリット状の光反射部材5aを配置し、コンデンサレンズ8により、 撮影レンズ2の射出間の像16a.166を受光素子12の受光部12a.126に形成する。これにより、撮影レンズ2の像166を通過した光は受光部126に、像16aを通過した光

18により設定するようにすることは容易であり、よって任意の適面位置での御距が可能となる。例えば第9図に示すように適面の端部に光反射部材 5 a を、つまり測距領域を移動させた場合の焦点検出光路を第11図に示している。

本実施例によれば、ピント板4の光入射面4 a (結像面)上に光反射部材 8 a を配置し、ごこでの反射 光を再度可動ミラー 3 を通して該可動ミラー3 の底部に配置された受光業子 1 2 面へ導く構成にしているため、以下のような効果がある。

- 1) 従来の一眼レフレックスカメラに使用されている ような副可助ミラーを必要とせずに受光素子12 へ被写体光を導ける構成、つまり、ピント被4面で反射させて導く構成としているため、撮影画面内の任意の位置に測距領域を設定することが可能 (実施例では光反射部材 5 a を操作部材 1 8 により動かすことによって行っている) となり、広範囲の被写体に対する無点調節が可能とな
  - 2) 前記光反射部材5 a面はファインダ上で目

視出来るため、測距視野枠として用いることが可 額である。

#### (変形例)

本実施例では、無点情報を得る場合について説明してきたが、測光情報を得る場合においても同様であり、このような様成にすることにより、簡単な構成により画面内の任意の領域の測光 (スポット側光、部分測光等) が可能になる。

内の任意の位置での被写体情報を得ることができ る。

#### 4、図面の簡単な説明

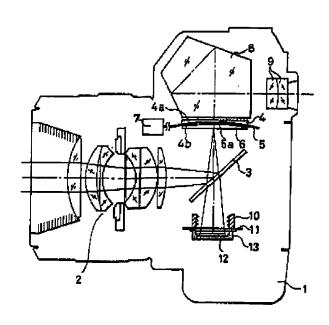
第1図は本発明の一奏施例である一眼レフレックスカメラの断面図、第2図は第1図図示光反射部は東方を育する振動板及びピント板の平面図、第4図は同じく発光路の平面図、第5図は同じく発点検出系のの計画図、第6図は同じく発展を表現であるでは、第8図の一実施例である側段である。第11回の切換え段を開始である。第11回の知識を設定した場合の無点検出系の光路を示す図である。

2 ……撮影レンズ、3 … … ハーフミラー、4 … … ピント板、5 … … 提動板、5 a … … 光反射部 材、6 … … コンデンサレンズ、7 … … 接動機構、 8 … … ペンタブリズム、9 … … 接眼レンズ、1 1 … … 較り、1 2 受光素子、1 8 … … 操作部材。 ト板4が振動機構?によって振動させられること になる。

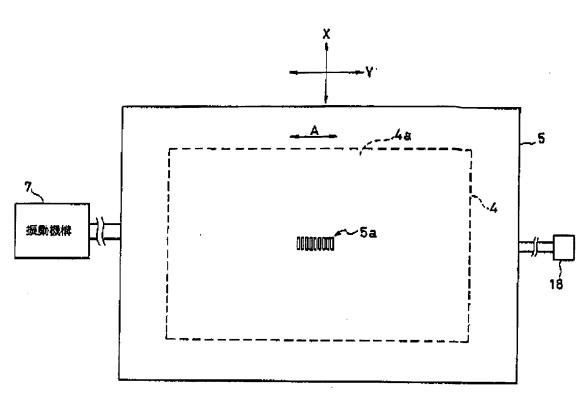
又スリット状の光反射的材 5 a としているが、 これに限定されるもの ではなく、一枚の面状のも の等であっても良い。

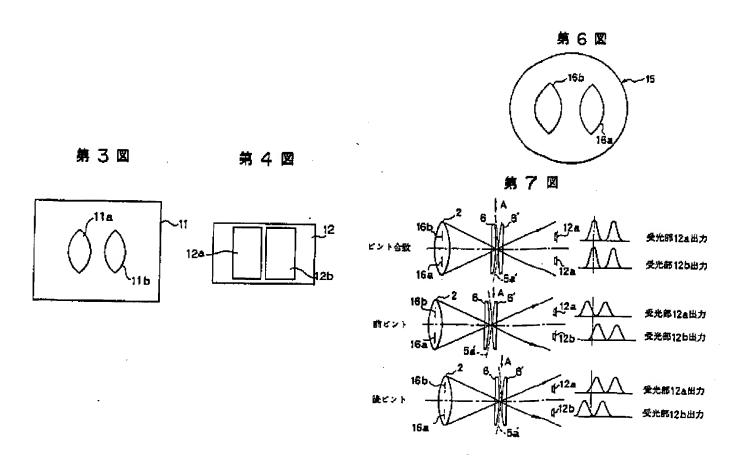
#### (発明の効果)

第 | 図

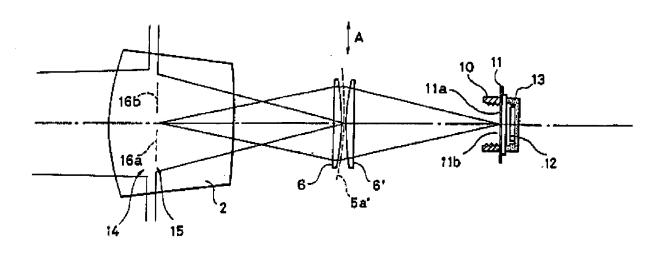




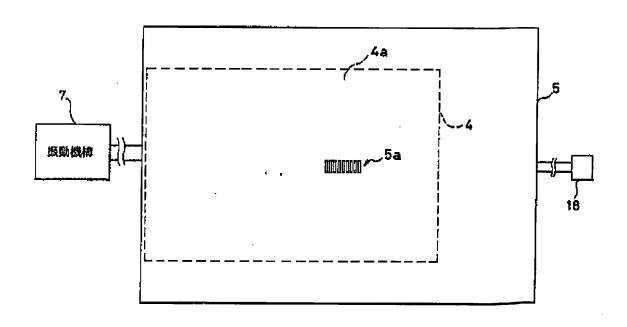


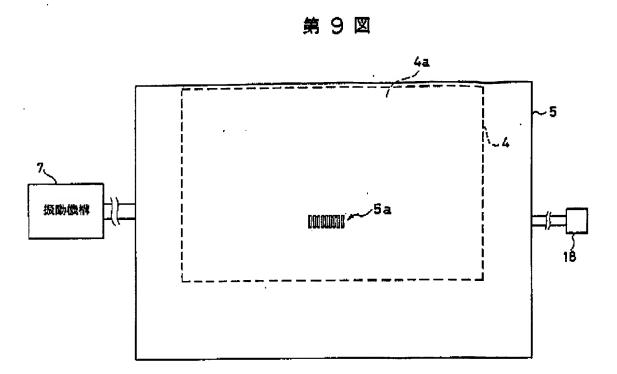


第5図

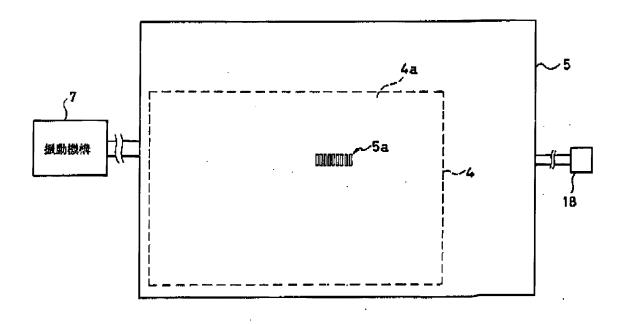


第8図





第10図



第门図

